

## ② 教育条件委員会

### <研究主題>

教職員定数の改善，教育諸条件の整備・充実，教職員給与・処遇の改善・充実を目指した調査研究・対策活動

教育条件委員会

### 1 はじめに

国は、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた教師等の指導体制の充実を目標に掲げ、令和4年度の教育予算では、小学校における教科担任制の推進や35人学級の計画的な整備等を図るための教職員定数改善が行われた。

学校現場では、いじめ・不登校への対応，教職員の働き方改革，若手教員の育成，講師等の人材不足解消，定年引上げの制度設計や教職員評価の給与等への反映における対応等，解決すべき課題が山積している。

学習指導要領の趣旨に基づいた教育活動を着実に実施し，子どもたちの「生きる力」を育む学校づくりを推進していくためには，教職員定数の改善，教育諸条件の整備・充実，教職員給与・処遇の改善・充実が不可欠である。本委員会では，それらの実現に向けての調査研究活動を行うとともに，県小中学校長会の各専門委員会などから意見や要望を集約して教育予算に関する陳情書を整え，県教育委員会や県議会議員に対しての陳情活動を行ってきた。

### 2 研究の内容

- (1) 県小中学校長会各専門委員会・部会，県へき地教育研究協議会，養護教諭・栄養教諭を代表する会などからの意見・要望を集約した。
- (2) 年間6回の委員会を開催し，陳情書・陳情説明資料の検討をしたり，県教育委員会から講師を招いて教職員定数や給与・処遇などについて研修を深めたりした。
- (3) 教育予算学習会を開催し，関係県議会議員への陳情につなげた。
- (4) 退職校長を対象に退職手当等説明会を開催した。

回	月 日	内 容
1	5. 9(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 今年度の活動計画について</li><li>○ 教育予算陳情について<ul style="list-style-type: none"><li>・ 陳情活動計画</li><li>・ 陳情書(前文・最重点陳情事項等)の検討</li></ul></li><li>○ 研修「給与に関する諸問題について」(講師：県教委教職員課)</li></ul>
2	5. 24(火)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 教育予算陳情内容について<ul style="list-style-type: none"><li>・ 陳情書，陳情説明資料の検討</li></ul></li><li>○ 研修「当面の課題等について」(講師：県教委教職員課)</li></ul>

3	6.14(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育予算陳情内容について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陳情書, 陳情説明資料及び説明原稿の検討</li> </ul> </li> <li>○ 研修「教職員定数に関する諸問題」(講師: 県教委財務施設課)</li> </ul>
	8.24(水)	令和5年度教育予算に関する県教育委員会との会議
4	9.6(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育予算に関する陳情活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県教育委員会への陳情結果</li> <li>・ 教育予算学習会(含む関係県議会議員への陳情分担)</li> </ul> </li> <li>○ 退職手当等説明会について</li> <li>○ 研修「教職員定数に関する諸問題」(講師: 県教委財務施設課)</li> </ul>
	10.5(水)	教育予算学習会 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研修「県財政と教育予算」(講師: 県教委総務課)</li> <li>○ 教育予算に関する関係県議会議員への陳情活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陳情書, 陳情説明資料</li> <li>・ 陳情活動の在り方</li> </ul> </li> </ul>
	11.9(水)	退職手当等説明会 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研修「退職手当について」(講師: 県教委教職員課)</li> <li>○ 研修「退職後の手続きについて」(講師: 県退職教職員互助会)</li> <li>○ 研修「退職後の生活設計等について」(講師: 県教育公務員弘済会)</li> </ul>
5	12.6(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育予算に関する陳情活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陳情活動のまとめ</li> </ul> </li> <li>○ 研修「給与に関する諸課題」(講師: 県教委教職員課)</li> </ul>
6	2.14(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育予算陳情の成果について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度教育予算内示の検討</li> </ul> </li> <li>○ 今年度の活動の反省</li> <li>○ 研修「令和5年度教育予算の概要」(講師: 県教委財務施設課)</li> </ul>

### 3 おわりに

県教育委員会に対する教育予算陳情並びに関係県議会議員への陳情活動については、それぞれ、県小中学校長会の願いを共感的にご理解いただき、一定の成果を得ることができた。要望事項の全てを実現させることは、財政上困難を伴うが、子どもたちの健やかな成長を保障するために欠かすことのできない事柄については、来年度以降も粘り強く陳情を継続していく。

今年度、陳情における最重点事項を精選したが、校長会として要望したいことがより明確に示せるよう、さらに工夫を加えていく必要を感じている。各専門委員会や関係組織と調整を図りながら、項目数や優先順位を決定していきたい。

今後も引き続き、国の施策の動向や時代の要請を見極めつつ、最新の情勢を踏まえた陳情活動に取り組んでいく。